新成人　大人の仲間入り

平成２１年さつま町成人式

成人を祝い，恩師らと一緒に記念撮影をする新成人

平成21年さつま町成人式が1月4日、宮之城文化センターで開催され、新成人337人が自覚と感謝の気持ちを持って大人の仲間入りをしました。

式典は、20年間の国内外の主な出来事や学生時代の思い出をまとめたスライドショーで始まり、木場将太さんと湯之原なつみさんによる「新成人の主張」、中学校の懐かしい恩師からの激励のことばやビデオレターの上映、町への記念品贈呈などがあり、晴れやかな中にも厳粛に執り行われました。

この式典は、実行委員18人が中心となって運営に当たったほか、ジュニアリーダークラブ「ほたる」のメンバーも協力し、晴れの式を盛り上げました。

式典が終わった後は、久しぶりに会った友人と記念写真を撮ったり、会話を楽しんだりしていました。

春の香り伝える

新ごぼうの出発式

さつま農協ごぼう部会（大園米満部会長ほか22人）による、新ごぼうの出発式が1月21日、農協柏原集荷場で開催されました。

出発式では、生産者や関係者が出席して、新ごぼうの出発を祝いました。

収穫は、4月上旬まで続き、主に福岡市や鹿児島市などの市場に出荷されます。

今作は、11月の日照不足で、ごぼうの太りが心配されましたが、品質は良く、新ごぼう特有の肌の白さと、香りの良いごぼうが生産されました。

さつま農協ごぼう部会では、出荷量110トン、販売額で6千万円が見込まれています。

トンネル栽培ほ場の前で新ごぼうの出発を祝う生産者

笑顔があふれる環境を

さつま町子ども会大会

平川ひょっとこ踊り保存会によるひょっとこ踊り

さつま町子ども会大会が12月20日、薩摩農村環境改善センターで開催されました。

大会は、平川ひょっとこ踊り保存会によるオープニングに始まり、各子ども会の活動発表や創作活動体験、図書室の職員が読み聞かせや人形劇などをする「おはなしまつり」が行われました。

おはなしまつりでは、子どもの読書への関心を高め、楽しく本と関わることのできるすばらしい内容でした。

創作活動は、子どもたちが試行錯誤しながら、ロケットなどの作品づくりを楽しみました。

大会には、ジュニアリーダークラブ「ほたる」のメンバーもボランティアとして参加し、受付や進行を務めるなど、大会を盛り上げました。

元気に川内川へ

第56回新春泳ぎ初め

身を刺すような冷たい川内川へ飛び込む参加者

元旦恒例行事の新春泳ぎ初めが1月1日、川内川宮都大橋上流で行われました。

今年で56回目を迎えた泳ぎ初めには、約100人が参加して、気温4・2度、水温10・8度の身を刺すような冷たい川内川に飛び込み、約100メートルを元気に泳ぎました。

泳ぎ終えた参加者は、関係者が準備したぜんざいや焚き火で冷えた体を温めていました。

光のキャンパスで音楽祭

イルミネーションinなかっこ

南米音楽を演奏するロスポンチョス

イルミネーションinなかっこが12月23日、中津川小学校特設会場で開催されました。

中津川小学校6年生のハンドベル演奏後、青空風音さんの歌謡ショーやロスポンチョスによる南米音楽の演奏がありました。

また、地元の農産物の抽選会、ぜんざいやわたあめの無料配布、こずえそばの出店などもあり、心も体も温まるイベントになりました。

中津川のイルミネーションは、11月17日から1月15日まで点灯され、期間中、多くの人が訪れました。

多くの人で賑わう

宮之城暮市開催

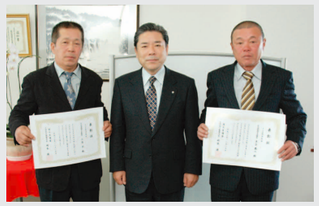
宮之城暮市が12月27日、盈進小学校前町道で開催されました。

通りは、多くの露店が連なり、また、宮之城屋地と虎居商店街では、百縁祭（百円商店街）も催され、多くの人で賑わいました。

一角では、さつま警察署がパトカーと白バイの展示を行い、親子連れが子ども用の制服や帽子を試着して、写真撮影を楽しんでいました。

暮市に登場したパトカーと記念撮影する親子連れ

水防功労　上床氏・末吉氏受賞



水防功労賞の受賞を井上町長に報告する上床平さん（左）と末吉義人さん（右）

水防活動に功績のあった団体・個人を表彰する水防功労者九州整備局長表彰が12月19日，薩摩川内市の川内川河川事務所内であり，上床平さん（時吉）と末吉義人さん（山崎）が受賞されました。上床さんは昭和48年８月に消防団員を拝命以来35年間，末吉さんは昭和53年４月に拝命以来31年間の永きにわたり，地域住民の生命と財産を守るため，昼夜を問わず懸命に消防活動をされています。現在はお二人ともさつま町消防団方面隊長として，町のためにご尽力いただいています。

多肉植物で校章と町章を製作

パネルを展示する市来えりさん（左）と出石歩惟さん（右）

薩摩中央高等学校生物生産科３年生の市来えりさんと出石歩惟さんが多肉植物を利用した高校の校章と町の町章をかたどった展示パネルを製作し，12月22日にさつま町役場本庁１階ロビーに展示されました。２人は，課題研究の中で，多肉植物・サボテンの育て方とその利用法について研究し，１学期から挿し木を行い植物の増殖に努めてきました。市来さんが製作した校章パネルと出石さんが製作した町章パネルには，ともに高校と町の活性化，発展への願いが込められています。